

## 「鎌倉のごみ減量をすすめる会」とは

鎌倉のごみ総排出量を減らし、ごみ焼却量の削減のために、考え行動する会です。

市内の生ごみ資源化施設整備に関する意見の違いにかかわらず、また、たとえ名越クリーンセンター延命後の新焼却施設の整備を行ったとしても、ごみ焼却量や総排出量の減量は必要であるという認識に立ち、「ゼロ・ウェイストかまくら」の理念のもと、循環型社会の形成に向け、ごみの発生抑制、焼却量の削減のために、市民、事業者、市が連携・協働した活動を行います。



## 背景

鎌倉市では、これまで、ごみ減量のために様々な取り組みを行い、市民の皆様の協力のおかげで高い資源化率を達成しています。しかし、老朽化した焼却施設への対応などの課題に迫られており、さらなるごみ減量が必要です。

限られた資源やエネルギーを有効に活用し、環境への負担が少ない「循環型社会」を形成するため、リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)の3Rを推進し、廃棄物の焼却量や埋め立てによる最終処分量を限りなくゼロに近づける「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現をめざしています。

## 目標

★3Rの推進によりなるべくごみを出さないライフスタイルを促進し、ごみ総量を削減すること

リサイクルは資源の有効活用には役立ちますが、エネルギーもコストもかかっています。

★平成27年度末までに鎌倉のごみ焼却量を今より1万トン以上減らすこと

現在、鎌倉市のごみ焼却量は年間約4万トンで、名越クリーンセンターで約3万トン、今泉クリーンセンターで約1万トンが焼却されています。しかし、今泉クリーンセンターは近々焼却を停止する予定です。



## 活動内容

ごみの発生抑制及びごみ焼却量削減に関する実践活動、啓発・周知活動。

現在、「生ごみ減量」「発生抑制」「広報」の3チームが活動中です。



## あなたの力をごみ減量に

「鎌倉のごみ減量をすすめる会」では、鎌倉のごみ問題に関心のある市民・事業者・市が協働して活動しています。会員は市民活動として長年ごみ問題に取り組んできた人、現役サラリーマン、自営業者、主婦、老若男女さまざまです。みんなの力でごみを減らせるよう、皆さんの入会をお待ちしています。

## 入会のご案内



鎌倉市内に在住・在勤・在学の個人、事業者(法人・個人)でしたらどなたでもご入会いただけます。市内で活動する市民団体の参加もお待ちしております。以下までご連絡ください。(随時受け付けています)

## ★申込み・問合せ先



### 鎌倉のごみ減量をすすめる会

代表：高田晶子

連絡先：鎌倉市環境部ごみ減量・資源化推進担当

鎌倉市御成町 18-10

電話 0467-23-3000 (内線 2962)

メール gomigen@city.kamakura.kanagawa.jp

## 鎌倉のごみ減量をすすめる会

市民、事業者と市の協働で  
ごみ減量の推進を!



<http://kamagomi.kcn-net.org/>

## チームの活動



### 生ごみ減量チーム

各家庭での生ごみ減量・自家処理を促進する活動を行います。

また、生ごみを排出する事業者の減量協力が不可欠との観点から、事業者への協力を呼び掛けます。

#### <主な活動>

- 各自治・町内会への生ごみ減量協力依頼
- 大型生ごみ処理機を使用している事業者等から情報収集し、他の事業者への推進活動に役立たせる。

### 発生抑制チーム

販売者と消費者の協働で、ごみを発生させないしくみづくり、「エコを誇れるまちづくり」を推進します。

#### <主な活動>

- レジ袋の削減
- 使い捨て飲料容器の削減と水道水の見直し
- 通い容器販売の推進、環境に配慮したお店のマップ化



### 広報チーム

いろいろな媒体や機会を通じて会の発足と活動をお知らせし、多くの方の参加を呼び掛けています。

#### <主な活動>

- 鎌倉市廃棄物減量化等推進員など、既存の組織・団体と連携し、ごみ減量の啓発に取組む。
- 自治・町内会や様々なイベントに参加し、広報啓発活動を行う。